



デザインが奇跡を起こす

「思い」を「カタチ」にする仕事術 予価/1,400円(税別) 240ページ 四六判 ソフトカバー

世界のさまざまなポスター展を総ナメにして一躍注目を浴び、いまやその社会的な活動で世界中に大きな影響力を持つアートディレクター水谷孝次。昨年8月には北京オリンピックの開会式で、世界中の子どもたちの笑顔の傘を会場いっぱいにか開かせ、見るものを驚かせたことは記憶に新しい。本書は、そんな水谷の少年時代から現代に至るまでの足跡をたどりながら、いまを生きる若者、後輩たちに熱いメッセージを届ける。デザイナーへの道を志す原点となった若き日の体験、ビリ社員から這い上がるのに必死だった下積み時代、独立して成功を手にしても、なぜか胸に去来する虚しさと商業主義への疑問、最後によくたどり着いた人生の目的、そして世界中を飛びまわる日々……。道に迷ってしまった時、悩んだ時、カベにぶつかって落ちこんだ時、きっと笑顔と勇気をくれる1冊。



水谷孝次

「思い」を「カタチ」にする仕事術
デザインが
奇跡を起こす

PHP研究所

